

令和4年度 音楽科3学年 指導・評価計画

学期	題材名	教材名	評価の観点			評価規準	主な評価方法	主な評価基準 (おおむね満足できる B)
			知識技能	思考判断表現	態度			
1	音楽の仕組みを理解しよう	ワーク等	○	○	○	・楽典事項を理解している	定期考査 ワークシート等の内容	・拍子について理解している ・音価や調の仕組みなど、楽典事項を理解している
	情景を思い浮かべながら言葉を大切に歌おう	花	○	○	○	・歌詞の内容を理解し、音楽の構成要素と曲想との関わりに関心をもって、意欲的に表現しようとしている	授業観察 ワークシート等の内容 実技テスト 定期考査	・歌詞の意味をとらえている ・拍子を感じ取りながら、楽曲構成を理解して表現を工夫している ・様々な音楽記号を理解し、曲想に合わせた表現を工夫している ・合理的な発声で、正しい音程で歌唱している
	曲の構成に注目し曲想の変化を味わおう	音楽鑑賞教室 オーケストラの楽器 ブルタバ ポレロ	○	○	○	・楽曲に興味・関心をもって鑑賞している。 ・オーケストラの豊かな響きや、時代ごと形式の特徴を感じ取りながら聴くことができる	授業観察 ワークシート等の内容 定期考査	・オーケストラによる楽曲演奏に興味を持ち、音楽の特徴を理解している ・オーケストラの楽器について正しく示すことができる ・作曲者の国や歴史、作曲された時代背景や生活と音楽の関わりを自分なりに考えながら味わって聴いている
2	表現の基礎	音楽のきまり 他	○	○	○	・簡単な旋律を記譜することができる	授業観察 ワークシート等の内容 定期考査	・4分の4拍子、4小節程度の簡単な旋律を、正しい音価で記譜することができる
	表現を工夫して合唱しよう	あなたへ 他	○	○	○	・曲想を生かし、言葉の響きや発音を意識しながら表現しようとしている ・表現を工夫しながら、表情豊かに歌うことができる	授業観察 実技テスト ワークシート等の内容 定期考査	・合理的な発声で、正しい音程で歌唱している ・曲の構成などの諸要素に関心を持ち、パートの役割を把握し、表情豊かに歌唱することができる
	音楽の時代ごとの流れをつかもう	耳でたどる 音楽史 他	○	○	○	・時代ごとの特徴を感じ取っている	授業観察 ワークシート等の内容 定期考査	・音楽の時代における形式や楽器編成、作曲家や作品等について理解し、正しく示すことができる
	アルトリコーダーに親しもう	アルトリコーダー	○	○	○	・アルトリコーダーに親しみ、基礎的な奏法を身につけ、演奏を楽しもうとしている	授業観察 実技テスト ワークシート等の内容 定期考査	・アルトリコーダーの正しい運指を示すことができる ・簡単なアンサンブルができる ・様々なアーティキュレーションの奏法を理解している ・曲想に応じたアーティキュレーションを用いて表現を工夫して演奏できる
	日本の伝統芸能に親しもう	能 文楽	○	○	○	・義太夫節に関心を持ち、それぞれの特徴を理解しようとしている	授業観察 ワークシート等の内容 定期考査	・興味・関心をもって楽曲の特徴をとらえ、根拠をもった批評文が書ける ・楽器の音色や特徴、奏法について正しくとらえ、示すことができる
3	合唱の喜び	卒業式の曲	○	○	○	・曲想を生かし、言葉の響きや発音を意識しながら表現しようとしている ・表現方法を工夫しながら、表情豊かに歌うことができる	授業観察 実技テスト ワークシート等の内容 定期考査	・合理的な発声で、正しい音程で歌唱している ・曲の構成などの諸要素に関心を持ち、パートの役割を把握し、表情豊かに歌唱することができる